

工学部の学生生活支援について

学生委員長 中野 晋

“経済支援・学習活動支援・就職支援が3本柱”

○経済的支援

1) 授業料免除制度

経済的に就学が困難なことで、成績が良いことの2つの要素が考慮され、学期ごとに選考されます。昨年後期の場合は大学全体で申請者687名中、全額免除が242名、半額免除が380名、合計622名(91%)。

2) 奨学金

★日本学生支援機構の奨学金。

利息の付かない第1種奨学金と利息がつくけれど所得制限が少ない第2種奨学金の2種類がある。

★日亜STC奨学金制度(工学部のみ)

特に優秀な学生に年額120万を4年間給付する。(入学試験の成績で十数名程度を選抜)

★日亜特別待遇奨学金制度(21年度までの入学生と修士、博士課程の学生)も継続中

★日亜ゆめ奨学金制度

ドクターの学生には社会人も含めて在学生のほぼ半数の学生に対して、授業料の半額分を奨学金として補助する制度が21年度から始まっている。

○学習活動の支援

- ・大学入門講座で丁寧な履修指導やレポートの作成法などを講義
- ・さらにと学びの学習室で個々の相談に応じる体制
- ・成績優秀者に対して、日亜特別成績優秀賞を授与して表彰している。

○就職支援

昨年の就職率は工学部で93%、一昨年から2ポイントダウンだが、好調を維持。

支援策としては

★各種就職セミナー

★就職説明会

- ・公務員採用試験や教員採用試験の説明会、・企業説明会、個別と合同

★就職活動バスツアー(大阪、神戸、岡山、香川)

ほとんどが工学部キャンパスでセミナーが開催される。